

国民スポーツ大会 柔道競技 少年男子の部

第二次予選 大会要項

1. 主催 (一社)愛知県柔道連盟
2. 後援 (公財)愛知県スポーツ協会
3. 期日 令和7年6月14日(土) 受付 午前9:00～ 計量 午前9:15～9:45
4. 会場 露橋スポーツセンター 柔道場
※ 駐車場が少ないため、できる限り公共交通機関を利用して来場すること。

5. 試合方法

- (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定および高体連申し合わせ事項を適用する。

※ 2025年1月改正の新しい国際柔道連盟試合審判規定を適用する。

※【高体連申し合わせ事項】

(ア) 通称「逆背負投」については「指導」とする。

(イ) 立姿勢・寝姿勢ともに、ピストルグリップや袖口・裾口に指を入れる行為は「指導」とする。

(ウ) ダイビングおよびユージングザヘッドは「反則負」とし、その後、一連の試合には出場できないものとする。

(エ) ヘッドディフェンスは「反則負」となるが、その後、一連の試合には出場できるものとする。

- (2) 【準々決勝より前およびシード順位決定戦】

試合時間は3分とする。技によるスコアが同等の場合、指導が少ない方が勝者となる。スコアが同等で指導差が無い場合は旗判定で勝敗を決する。

【準々決勝～決勝】

試合時間は4分とする。技のスコアが同等で指導差2の場合は僅差勝となる。指導差1以下の場合は時間無制限のゴールデンスコア(GS)を適用する。GSでは先に技のスコアを得た方が勝者となる。または、先に指導が多くなった方が敗者となる。

※ 今年度から高体連主催大会に準じて準々決勝からGS適用とする。

- (3) トーナメント方式で行い、各階級のベスト4が最終選考会に出場できる。最終選考会のシード順を決めるため、3位2名のシード順位決定戦も行う。

6. 参加資格

- (1) 平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することはできない。

- (2) 令和7年4月30日以前から引き続き愛知県に居住、勤務又は通学していなければならない。

- (3) 日本国籍を有すること。ただし、日本国籍を有しない者で「第79回国民スポーツ大会実施要項総則」の参加資格に該当する場合は可とする。

※ 上記の資格に該当しない者においても参加可能な場合もあるため、そのような場合は事前に下記の申込先まで問い合わせること。

- (4) 愛知県柔道連盟を通して、全日本柔道連盟に登録していること。

7. 体重区分 60 kg級、73 kg級、90 kg級、100 kg級、無差別
8. 申込制限 各階級につき各所属 3 名までとする。ただし、73kg 級と 90kg 級については式段以上の者がいる場合は 1 名追加することができる。
※ 73kg 級および90kg 級は最大4名、他の階級は最大3名。
※ 段位については、5月末の時点で愛知県柔道連盟にて昇段申請手続きが完了している者とする。
9. 審判員派遣
各所属、原則として審判員(ライセンスC以上の者)を1名以上派遣すること。その際、公認審判員規定に定められた服装を着用すること。(ただし、上着およびネクタイは不要とする)
※ 審判員は必ず全日本柔道連盟に審判員登録(C 級以上)をしていること。
※ 審判員の派遣が困難な場合は事前に下記の申込先まで連絡をすること。

10. 申込方法・申込先

申込ファイルをメールに添付して下記宛先へ期日までに送信すること。

【申込先】 愛知県柔道連盟強化委員 伊東 朝樹(愛知県立横須賀高校)
TEL 0562-32-1278
Mail asahiro111@gmail.com

愛知県柔道連盟HPより申込ファイル(エクセルファイル)をダウンロードし、必要事項を入力後、以下の(例)のようにファイル名に学校名を加えた形でメールに添付して送信すること。

(例) 横須賀高校の場合

2025_国スポ二次_申込(〇〇) → 2025_国スポ二次_申込(横須賀)

- ※ **今年度より、高体連主催大会に準じて公印省略とするため、郵送は不要とする。**
- ※ 公印は省略となるが、出場にあたっては必ず学校長の承諾を得ておくこと。
- ※ ファイルはエクセルファイルのまま添付すること。PDF等には変換しないこと。
- ※ ファイル内のシート名は絶対に変更しないこと。
- ※ FAX での申込は不可とする。

11. 申込期限

令和 7 年 5 月 30 日(金) 17時までにメール必着

12. 参加料

1名につき1,000円とする。
参加申込書の人数分(含:失格・棄権)を試合当日、受付にて納入すること。

13. その他

- (1) 最終選考会へは、各階級上位4名が出場できる。その際、階級の変更は認められない。
- (2) 柔道衣については「全日本柔道連盟柔道衣規格」に適合した柔道衣(帯も含む)を着用すること。柔道衣については、適合を示す「赤の IJF ラベルまたは JU ラベル」が取り付けられていること。帯については、適合を示す「赤または青の IJF ラベル、もしくは赤または黒の JU ラベル」が取り付けられていること。また、規定のサイズのゼッケンを着用すること。以上の規定を満たしていない場合は失格となる。

- (3) 主催者は、大会中の事故・傷病について必要最小限の応急処置 等を行うが、大会会場への往復に遭遇した事故・地震・風水害・降雪・事件については一切の責任を負わない。
- (4) 主催者は、個人情報保護法を厳守し参加者の情報を取り扱う。ただし、参加者の氏名・所属・学年・段位・試合結果 等は大会プログラムや新聞・雑誌及び報道機関や関連ホームページ等に掲載されることを承諾の上での参加申込とする。